

# 進路だより

鶴見養護学校  
地域連携グループ進路係  
No.8  
平成29年11月28発行

朝晩寒い日が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか？体調管理には気をつけて、元気な毎日を送りたいですね！！

今月の進路だよりでは、実習報告会の様子、分教室の校内・現場実習の様子をお伝えしていきます。



## 川崎市就労継続支援 B 型利用に向けての説明会について

10月24日（火）、川崎市在住の高等部2年生の保護者とPTA 進路委員を対象に、就労継続支援B型利用に向けての説明会を実施しました。10月30日（月）にも同じ内容で高等部の教員対象に学習会を行いました。就労アセスメント実施の流れや福祉サービスの種類について、また川崎市の進路対策についてなどを川崎市健康福祉局の方にご説明していただき、今後の進路を検討していく上で必要な知識を得るための貴重な機会となりました。



## 実習報告会

10月27日（金）高等部2年生、3年生による実習報告会が行われました。それぞれ現場実習での活動や校内実習の様子を生徒それぞれが報告しました。「現場実習では仕事だけではなく、言葉づかいに気を付けました」、「体力が大事です！」など、生徒自身の声で先輩から後輩へ伝えてくれました。

また別の教室では校内実習の体験コーナーがあり、実習を控えている一年生を中心にボールペン組み立てや割り箸の袋入れなどを体験することができました。報告をした生徒にとっても自分が頑張ったことでみんなから拍手をもらい、達成感につながったことと思います。

実習おつかれさまでした。



## 分教室実習



### 分教室 校内実習

岸根分教室では、10月10日～20日の期間、校内実習を行いました。

1・2・3年生混合で3つのグループに分かれ、ボールペンの組み立てや、電機部品の袋詰め、アンケートのパソコン入力など、主に受注作業に取り組みました。11月3・4日に行われた、岸高祭でのつまみカフェのオリジナル紙コップも手作りしました。

それぞれの生徒が「報・連・相をする」「丁寧に作業する」「あいさつ、返事を大きな声でする」など、毎日個人目標を立て、目標達成を目指して作業に取り組むことができました。

### 分教室 現場実習

3年生は10月2日から、2年生は10月10日から、それぞれ20日まで現場実習期間でした。

3年生の現場実習は、企業や就労支援事業所で事務補助作業や厨房補助、店舗のバックヤードでの品出し、カフェでの接客、軽作業などに取り組みました。

実習をとおして、自分の課題を克服したり、新たな課題を提示してもらったりなど、どの生徒にとっても、自分の卒業後の進路について考えるよい機会となりました。これからの学校生活や家庭生活で、今回の実習で見つかった新しい課題の克服を振り返り、よりステキな社会人を目指していきましょう。

2年生は、企業での体験実習を行いました。清掃作業や事務補助、接客など、自分自身が興味関心のある仕事や、前期の実習とは異なった職種に挑戦してきました。今まで苦手としてきた職種でも、実習をとおして経験を積み、自信につながった生徒もいました。3年生に向けて、また経験を積み重ねていきましょう。



### しんろのツフヤキ

「お手伝い」が大切。とよく聞きますが、皆さまのご家庭ではどんな「お手伝い」がありますでしょうか。洗濯物のたたみや食器のかたづけ、お風呂掃除。1人であるいは親御さんと一緒にお手伝いをしている方もいるかもしれませんね。大人がやってしまった方が早くて楽なことが多いですが、お子さんが自分で出来るように見守りをしていただけるととても意味のあるものになると思っています。

○まずは身の回りのことから、次のステップは家事分担として「お手伝い」をする。

例えば) ① 自分の 食べた食器を流しへ運ぶ = (自分の身の回りのこと)



② 家族の 食器を流しへ運ぶ。 = (家事分担)



家事分担になると「困る人がいるから自分がやらなくてはならない。」という責任感につながりますし、毎日のルーティーンワークとして活動の定着にもつながります。そして何より親御さんから「いつもありがとう。」「とても助かるよ。」という言葉が伝えられる機会になっていきますよね。

本人の「役割」として、また「家事分担」として、ぜひ、ご家庭内での「お手伝い」をすすめていただければ幸いです。